



Azure NetApp Files を使用します

Azure NetApp Files

NetApp
April 23, 2024

目次

Azure NetApp Files を使用します	1
ボリュームを作成してマウント	1
既存のボリュームを管理	3
Azure NetApp Files を削除します	4

Azure NetApp Files を使用します

ボリュームを作成してマウント

作業環境をセットアップしたら、Azure NetApp Files アカウント、容量プール、およびボリュームを作成できます。

ボリュームを作成します

NFS または SMB ボリュームは、新規または既存の Azure NetApp Files アカウントで作成できます。

作業を開始する前に

- SMB を使用する場合は、DNS と Active Directory を設定しておく必要があります。
- SMB ボリュームを作成する場合は、接続可能な Windows Active Directory サーバが必要です。この情報は、ボリュームの作成時に入力します。

手順

1. Azure NetApp Files 作業環境を開きます。
2. [新しいボリュームの追加] をクリックします。
3. 各ページで必要な情報を入力します。

- * Azure NetApp Files アカウント * : 既存の Azure NetApp Files アカウントを選択するか、新しいアカウントを作成します。新しいアカウントを作成するときは、使用するリソースグループも選択できます。

1 Account 2 Capacity Pool 3 Details & Tags 4 Protocol 5 Snapshot Copy

Azure NetApp Files Account

Choose an Azure NetApp Files account: ☐ Select existing account ☒ Create new account

Resource Group: ☐ Create new ☒ Use existing

Resource Group Name:

Account Name:

Azure Subscription:

Location:

- * 容量プール * : 既存の容量プールを選択するか、新しい容量プールを作成します。

新しい容量プールを作成する場合は、サイズを指定してを選択する必要があります "[サービスレベル](#)"。

容量プールの最小サイズは 4TB です。サイズは 4TB の倍数で指定できます。

- * 詳細とタグ * : ボリュームの名前とサイズ、ボリュームを配置する VNet とサブネットを入力し、必要に応じてボリュームのタグを指定します。
- * プロトコル * : NFS または SMB プロトコルを選択し、必要な情報を入力します。

以下に、NFS の詳細の例を示します。

The screenshot shows the 'Protocol' configuration page. At the top, there's a header 'Protocol'. Below it, a section 'Select the volume's protocol:' has two radio buttons: 'NFS Protocol' (selected) and 'SMB Protocol'. The main area is divided into two columns. The left column is titled 'Protocol' and contains a 'Volume Path' field with the value 'vol1' and a 'Select NFS Version:' section with two checkboxes: 'NFSv3' (checked) and 'NFSv4.1' (unchecked). The right column is titled 'Export Policy' and contains a section 'Allowed Client & Access' with a table of two rows. Each row has a client IP address '192.168.1.22/24' and two radio buttons: 'Read & Write' (selected) and 'Read Only' (unchecked). At the bottom right, there's a button '+ Add Export Policy Rule (Up to 5)'.

SMB の詳細の例を次に示します。最初の SMB ボリュームを設定するときは、次のページで Active Directory の情報を指定する必要があります。

The screenshot shows the 'Protocol' configuration page. At the top, there's a header 'Protocol'. Below it, a section 'Select the volume's protocol:' has two radio buttons: 'NFS Protocol' (unchecked) and 'SMB Protocol' (selected). The main area is divided into two columns. The left column is titled 'Protocol' and contains a 'Share Name' field with the value 'vol1'. The right column is titled 'Export Policy' and is currently empty.

4. 既存のボリュームの Snapshot に基づいてこのボリュームを作成する場合は、Snapshot 名ドロップダウンリストから Snapshot を選択します。
5. [ボリュームの追加] をクリックします。

結果

新しいボリュームが作業環境に追加されます。

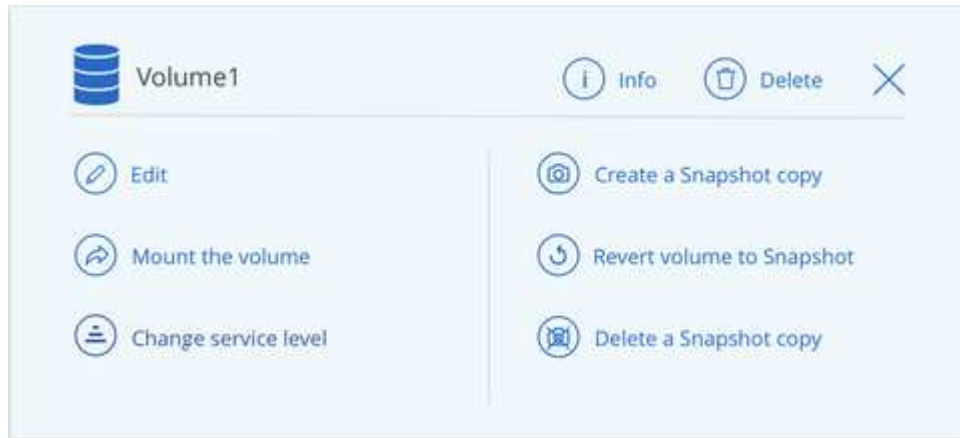
に進みます [クラウドボリュームをマウント](#)。

ボリュームをマウント

ボリュームをホストにマウントできるように、BlueXPからマウント手順にアクセスします。

手順

1. 作業環境を開きます。
2. ボリュームにカーソルを合わせ、* ボリュームをマウント * を選択します。



3. 指示に従ってボリュームをマウントします。

既存のボリュームを管理

既存のボリュームは、ストレージのニーズの変化に応じて管理できます。ボリュームの編集、ボリュームのサービスレベルの変更、Snapshot コピーの管理、およびボリュームの削除を行うことができます。

ボリュームのサイズとタグを編集します

ボリュームの作成後、ボリュームのサイズやタグをいつでも変更できます。

手順

1. 作業環境を開きます。
2. ボリュームにカーソルを合わせ、* 編集 * を選択します。
3. 必要に応じてサイズとタグを変更します。
4. [適用 (Apply)] をクリックします。

ボリュームのサービスレベルを変更

ボリュームの作成後は、デスティネーション容量プールがすでに存在しているかぎり、いつでもサービスレベルを変更できます。

手順

1. 作業環境を開きます。
2. ボリュームにカーソルを合わせ、* サービスレベルの変更 * を選択します。
3. 必要なサービスレベルを提供する容量プールを選択します。
4. [変更 (Change)] をクリックします。

結果

ボリュームは、ボリュームに影響を及ぼすことなく、もう一方の容量プールに移動されます。

Snapshot コピーを管理します

Snapshot コピーは、ボリュームのポイントインタイムコピーを提供します。Snapshot コピーの作成、新しいボリュームへのデータのリストア、および Snapshot コピーの削除

手順

1. 作業環境を開きます。
2. ボリュームにカーソルを合わせ、Snapshot コピーの管理に使用できるオプションを 1 つ選択します。
 - * Snapshot コピーを作成します *
 - * ボリュームをスナップショットに戻す *
 - * Snapshot コピーを削除します。 *
3. プロンプトに従って、選択した操作を完了します。

ボリュームを削除します

不要になったボリュームを削除します。

手順

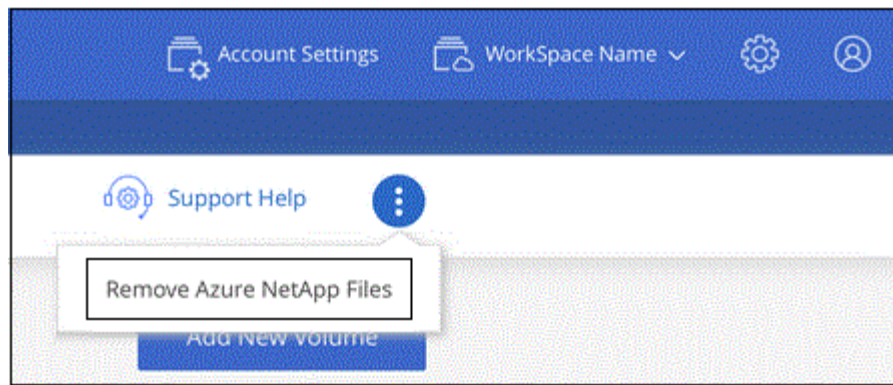
1. 作業環境を開きます。
2. ボリュームにカーソルを合わせ、* 削除 * をクリックします。
3. ボリュームを削除することを確定します。

Azure NetApp Files を削除します

この操作により'BlueXPからAzure NetApp Files が削除されますAzure NetApp Files アカウントやボリュームは削除されません。Azure NetApp Files はいつでもBlueXPに追加できます。

手順

1. Azure NetApp Files 作業環境を開きます。
2. ページの右上にあるアクションメニューを選択し、* Azure NetApp Files の削除 * をクリックします。



をクリックするスクリーンショット。"]

3. [削除（ Remove ）] をクリックして確定します。

著作権に関する情報

Copyright © 2024 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S. このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。